

## 1. 数量総括表

工種・種別					単位	設計 数量	数量	備考		
道路改良工	舗装撤去・ 復旧工	舗装撤去工	舗装版切断	t=5cm	m	8	8.3			
			舗装版破砕	t=5cm	m2	410	414.4			
			舗装取り壊し工	t=5cm	m3	21	20.7			
			殻処理工		m3	21	20.7			
		舗装復旧工	路盤掘削		m3	30	33.1			
			上層路盤工	粒調碎石M-40 t=10cm	m2	414	414.4			
			表層工	再生再生密粒度アスコン20F t=5cm	m2	414	414.4			
	亀裂・目地 開き補修工	亀裂補修工	亀裂補修工⑤		構造物	1	1			
			亀裂補修工⑥		構造物	1	1			
			亀裂補修工⑦		構造物	1	1			
		目地開き補 修	目地開き補修①		構造物	1	1			
			目地開き補修②		構造物	1	1			
	既設擁壁補 強工	作業土工	床掘り	土砂 小規模		m3	30	34.4		
			埋戻し	最大埋戻幅1m以上4m未満		m3	20	17.8		
		残土処理工	土砂等運搬	土砂		m3	20	16.6		
			残土等処分			m3	20	16.6		
		削孔工	引張パイル	削孔径 φ 115	粘性土・砂質土	m	65	65.4		
					軟岩	m	21	20.7		
			圧縮パイル	削孔径 φ 115	粘性土・砂質土	m	30	29.5		
					軟岩	m	1	1.1		
					硬岩(コンクリート)	m	5	5.4		
		鉄筋挿入工	引張パイル	L=9.0m(3.0m+3.0m+3.0m)		本	10	10		
				材料費		式	1	1		
			圧縮パイル	L=4.0m(3.0m+1.0m)		本	9	9		
				材料費		式	1	1		
		注入打設工(セメントミルク)			σ ck=24N/mm2		m3	4	4.1	割増率 α =3.2 削孔長合計×π×(0.115)2/4×α
		移設工			足場高さ変動数(2か所)		回	2	2	
		加圧及び杭頭処理工			L<10m		本	19	19	10本+9本=19本
		確認試験工			総打設本数の3%かつ3本以上		本	3	3	
		足場工			単管足場		空m3	290	287.6	
		プラント設置・撤去工					式	1	1	
		張コンクリート工		もたれ式擁壁	σ ck=30N/mm2		m3	78	78.4	
				鉄筋工	SD345	D16	t	2.75	2.75	
						D13	t	1.19	1.19	
		構造物取壊し工			無筋コンクリート		m3	8	7.7	
		運搬処理工			殻運搬		m3	8	7.7	
					殻処分		m3	8	7.7	
防護柵撤 去・設置工	防護柵撤去工(ガードレール撤去工)		土中用ガードレール設置工 Gr-C-4E		m	13	12.7			
	防護柵設置工(ガードレール設置工)		土中用ガードレール設置工 Gr-C-4E		m	13	12.7			



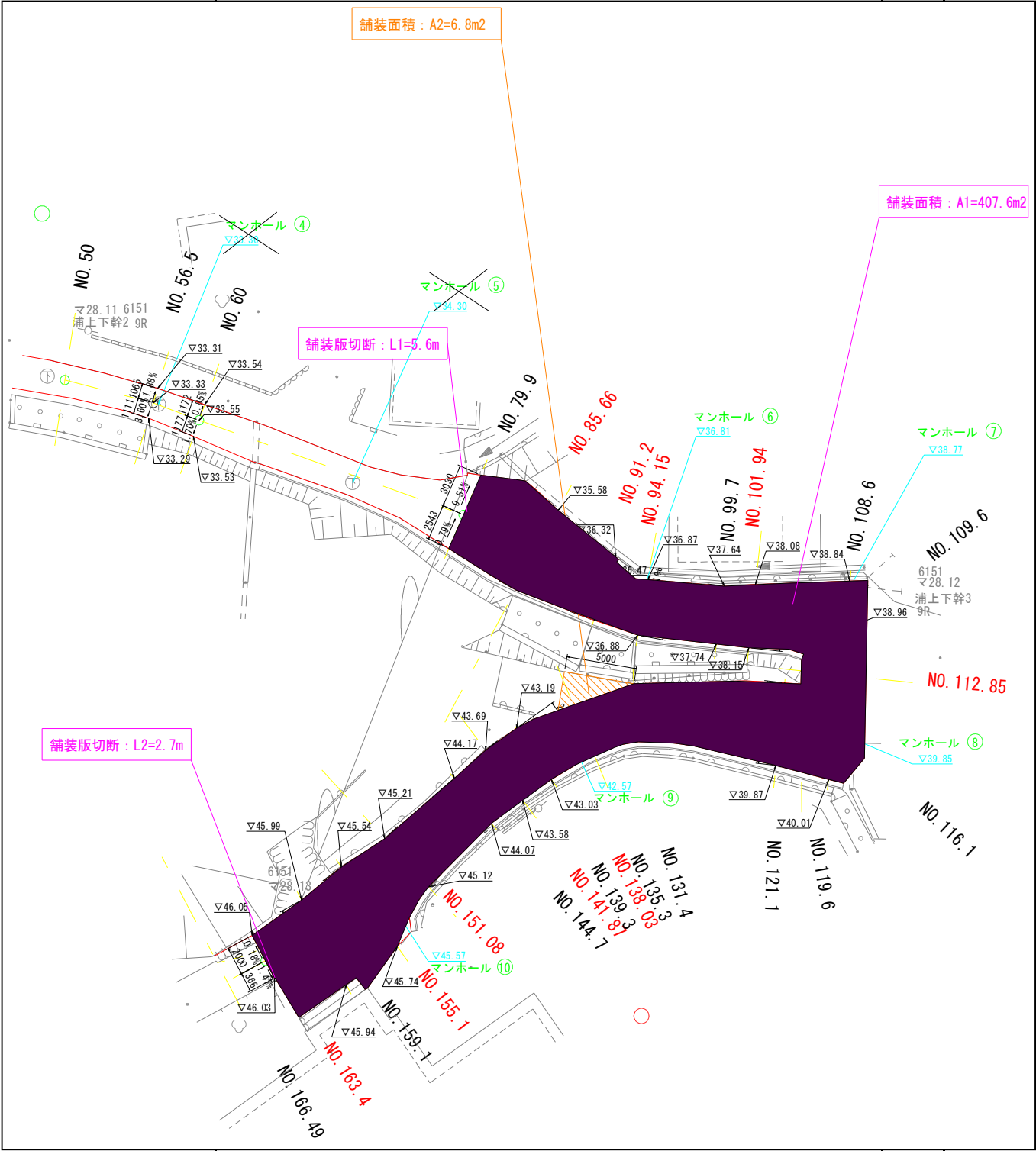
1. 数量総括表

工種・種別					単位	設計 数量	数量	備考	
	補強土壁工	作業土工	床掘工	土砂	m3	190	192.3		
			埋戻し1	補強土擁壁背面	m3	50	52.6		
			埋戻し2	補強土擁壁前面	m3	10	14.3		
			土材料		m3	70	66.9	購入土 埋戻土 52.6+14.3=66.9	
		残土処理工	土砂等運搬		m3	190	193.3		
			残土等処分		m3	190	193.3		
		構造物取壊し工	構造物とりこわし	無筋コンクリート	m3	14	14.2		
		運搬処理工	殻運搬	無筋コンクリート	m3	14	14.2		
			殻処分	無筋コンクリート	m3	14	14.2		
		補強土壁工	ジオテキスタイル壁面材組立・設置		2分勾配	m2	60	59.8	L= 99.0 m A=83set×0.6×1.2=59.8m2
	ジオテキスタイル敷設		RVDM-50	m2	205	204.6			
	まき出し・敷均し、締固め		まき出し・敷均し、締固め工	m3	110	110.0	手間		
	ジオテキスタイル 材料費  内 ジオテキスタイル 材料費			式	1				
			鋼製枠（ユニット）H=0.6m、W=1.2m、1:0.2	セット	83	83			
			植生土のう AD-GR-00	袋	43	43			
			層厚管理材 SP-70E*BS 1×50	m2	99	99.0			
			補強拘束ネット付植生シート SG-MTG×GR	m	99	99.0			
			ジオグリッド RVDM-50	m2	205	204.6			
			固定ピン AD-D10×200	本	374	374			
			中詰め土 110-2.0×0.6×21.52	m3	84	84.2	購入土 γ=19kN/m3、φ=30、C=0		
			砕石（基盤排水層） C-40	m3	34	33.6			
			擁壁排水工	吸出し防止材（基盤排水層用）	S-100	m2	59	58.6	
	水平排水材			R-7×300C	m	28	28.0		
	マットレス		ジオテキスタイル（ジョイグリッド）		GT150-I-ML	m2	257	257.4	
			砕石		C-40	m3	24	24.1	
			固定ピン	敷設用	本	46	46		
				巻上用	本	46	46		
	排水材		暗渠排水管	φ150、360° 有孔管 縦方向	m	22	22.0		
				φ150、240° 有孔管 横方向	m	3	2.5		
			エルボ管	45° φ150用	個	2	2		
			T字ジョイント	φ150用	個	1	1		
			切盛境排水工	縦排水材（モノドレン）t35m W170mm	m	4	3.5		
			フィルター材	縦方向 C-40	m3	5	5.1		
				横方向 C-40	m3	1	0.5		
			吸出し防止材（基盤排水層用）	フィルター（縦方向）用	m2	44	44.0		
				フィルター（横方向）用	m2	4	4.4		
	マンホール嵩上げ	マンホール嵩上げ		式	1	1			



2. 舗装撤去・復旧工

吉ヶ谷内線		舗装撤去・復旧工 数量計算表		1橋当り	
名 称	計 算 式	単位	数 量		
舗装版切断 舗装撤去・復旧工 舗装撤去工 上層路盤工 表層工	$L=5.6+2.7$	m	8.300		
	下図より舗装面積 $407.6 + 6.8$	m <sup>2</sup>	414.4		
	$t=5 \text{ cm}$ $414.4 \times 0.050$	m <sup>3</sup>	20.7		
	$t=10 \text{ cm}$	m <sup>2</sup>	414.4		
	$t=5 \text{ cm}$	m <sup>2</sup>	414.4		





# 土工数量計算書

## 路盤掘削

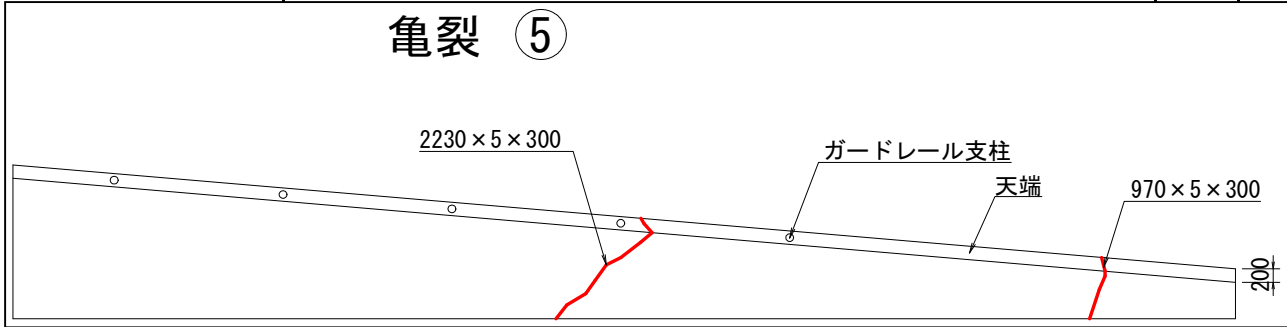
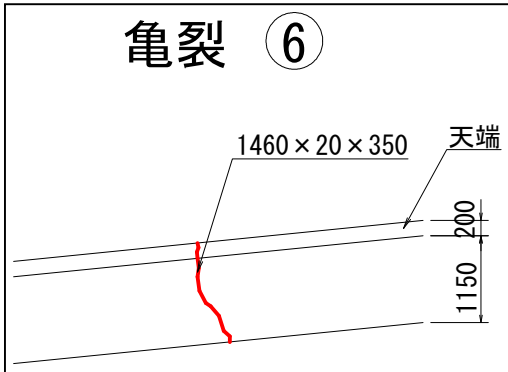
	測点	单距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
路盤掘削	No.79.9		0.7			
	No.91.2	11.30	0.7	0.70	7.9	
	No.99.7	8.50	0.5	0.60	5.1	
	No.121.1	21.40	0.7	0.60	12.8	
	No.139.3	18.20	0.8	0.75	13.7	
	No.144.7	5.40	0.6	0.70	3.8	
	No.159.1	14.40	0.6	0.60	8.6	
	No.163.4	4.30	0.3	0.45	1.9	
					53.8	

## アスファルト撤去工

$$V = 53.8 - 20.7 = 33.1 \text{ m}^3$$



3. 亀裂・目地開き補修工

吉ヶ谷内線		亀裂・目地開き補修工		
名 称	計 算 式		単位	数 量
亀裂⑤ t=5mm 注入パイプ φ10 エア抜きパイプ φ10 削孔工 φ30 シール材(幅3cmt=3mm) シール材(幅8cmt=3mm) モルタル注入	L= 2.23 + 0.97		= 3.20	m 3.2
	N= 3.20 ÷ 0.60		= 5.3	本 6
	N= 3.20 ÷ 0.60		= 5.3	本 6
	N= 6 + 6		= 12	箇所 12
	L		= 3.2	m 3.2
	W= 3.20 × 0.08 × 0.003 × 1700		= 1.3	kg 1.3
	V= 3.20 × 0.005 × 0.300		= 0.005	m3 0.1
<div>亀裂 ⑤</div> 				
亀裂⑥ t=20mm 注入パイプ φ10 エア抜きパイプ φ10 シール材(幅3cmt=3mm) シール材(幅48cmt=3mm) モルタル注入	L= 1.46		= 1.46	m 1.5
	N= 1.46 ÷ 0.60		= 2.4	本 3
	N= 1.46 ÷ 0.60		= 2.4	本 3
	L=		= 1.5	m 1.5
	W= 1.46 × 0.04 × 0.003 × 1700		= 0.3	kg 0.3
	W= 1.46 × 0.02 × 0.350		= 0.010	m3 0.1
	<div>亀裂 ⑥</div> 			



名 称	計 算 式	単位	数 量
亀裂⑦ t=100mm 後打ちアンカー コンパネ 単管パイプ 角材 45×45 フォームタイ W3/8 (シングル用) モルタル注入	$L = 1.15$ $N = 4$ $A = 1.15 \times (0.10 + 0.20)$ $L = 0.3 \text{ m}$ $N = 2$ $0.3 \times 2$ $L = 1.15 \text{ m}$ $N = 2$ $1.15 \times 2$ $N = 4$ $W = 1.150 \times 0.100 \times 0.350$	m 本 m <sup>2</sup> m m 本 m <sup>3</sup>	1.2 4 0.3 0.6 2.3 4 1.00
<div> <div>亀裂 ⑦</div> </div>			
目地開き① t=80mm 後打ちアンカー コンパネ 単管パイプ 角材 45×45 フォームタイ W3/8 (シングル用) モルタル注入	$L = 0.40$ $N = 4$ $A = 0.40 \times (0.08 + 0.20)$ $L = 0.28 \text{ m}$ $N = 2$ $0.28 \times 2$ $L = 0.40 \text{ m}$ $N = 2$ $0.40 \times 2$ $N = 4$ $W = 0.400 \times 0.080 \times 0.300$	m 本 m <sup>2</sup> m m 本 m <sup>3</sup>	0.4 4 0.1 0.6 0.8 4 1.00
<div> <div>目地開き ①</div> </div>			
目地開き② t=100mm 後打ちアンカー コンパネ 単管パイプ 角材 45×45 フォームタイ W3/8 (シングル用) モルタル注入	$L = 0.40$ $N = 4$ $A = 0.40 \times (0.10 + 0.20)$ $L = 0.3 \text{ m}$ $N = 2$ $0.3 \times 2$ $L = 0.40 \text{ m}$ $N = 2$ $0.40 \times 2$ $N = 4$ $W = 0.400 \times 0.100 \times 0.200$	m 本 m <sup>2</sup> m m 本 m <sup>3</sup>	0.4 4 0.1 0.6 0.8 4 1.00
<div> <div>目地開き ②</div> </div>			



4. No. 91. 2既設擁壁補強工

ハイブリッドMP工 引張パイル数量一覧表

ブロック	一本当り長さ(m)			本数	全体当り長さ(m)			頭部プレート
	鋼材長	削孔長	頭部余長		鋼材長	削孔長	頭部余長	
起点～終点	9.00	8.61	0.39	10	90.00	86.10	3.90	□150× t12
	小計			10	90.00	86.10	3.90	
	合計			10	90.00	86.10	3.90	

ハイブリッドMP工 圧縮パイル数量一覧表

ブロック	一本当り長さ(m)			本数	全体当り長さ(m)			頭部プレート
	鋼材長	削孔長	頭部余長		鋼材長	削孔長	頭部余長	
起点～終点	4.00	3.60	0.40	9	36.00	32.40	3.60	□120× t9
	小計			9	36.00	32.40	3.60	
	合計			9	36.00	32.40	3.60	

○材料

補強芯材	引張パイル	SP32Nボルト HDZT77メッキL=9.0m	本	10
	圧縮パイル	SP32Nボルト 裸L=4.0m	本	9
カブラー	引張パイル	SP32フィックスハイル用、HDZT49メッキ	個	20
	圧縮パイル	SP32フィックスハイル用、裸	個	9
フックス ペーサー	引張パイル	SP32フィックスハイル用、簡易防錆	個	30
	圧縮パイル	SP32フィックスハイル用、簡易防錆	個	18
先端支圧版	引張パイル	φ75	個	10
	圧縮パイル	φ75	個	9
口元補強管	圧縮パイル	φ76.3×L2000×t4.2	本	9
角座金	引張パイル	HDZT77メッキ、□150×t12	枚	10
	圧縮パイル	裸、□120×t9	枚	9
六角ナット	引張パイル	SP32用、HDZT49メッキ	個	20
	圧縮パイル	SP32用、簡易防錆	個	18



ハイブリッドMPエ 地質別削孔長計算表(引張パイ)

ブロック	測線間 単距離	打設 ピッチ (水平)	粘性土・砂質土			軟岩					
			断面長さ	平均長	削孔長	断面長さ	平均長	削孔長	断面長さ	平均長	削孔長
No.85.60	-	-	6.227	-	-	2.388	-	-			
No.91.20	6.080	2	7.975	7.101	21.59	0.640	1.514	4.60			
No.94.15(右側)	4.042	2	7.623	7.799	15.76	0.993	0.817	1.65			
No.94.15(左側)	-	-	6.826	-	-	1.789	-	-			
No.101.94	8.594	2	4.374	5.600	24.06	4.242	3.016	12.96			
合計	18.716				61.41			19.21			
比率			0.76			0.24					
合計削孔実長			86.10								
地質別削孔長			65.4			20.7					

合計数量

合計	粘性土・砂質土	65.4	m
	軟岩	20.7	m
	計	86.1	m

ハイブリッドMPエ 地質別削孔長計算表(圧縮パイ)

ブロック	測線間 単距離	打設 ピッチ (水平)	粘性土・砂質土			軟岩			硬岩(コンクリート)		
			断面長さ	平均長	削孔長	断面長さ	平均長	削孔長	断面長さ	平均長	削孔長
No.85.60	-	-	1.975	-	-	0.855	-	-	0.770	-	-
No.91.20	6.080	2	1.975	1.975	6.00	0.855	0.855	0.28	0.770	0.770	2.35
No.94.15(右側)	4.042	2	1.975	1.975	3.99	0.855	0.855	0.42	0.770	0.770	1.57
No.94.15(左側)	-	-	2.745	-	-	0.855	-	-			
No.101.94	8.594	2	2.745	2.745	11.80	0.855	0.855	0.20			
合計	18.716				21.79			0.90			3.92
比率			0.82			0.03			0.15		
合計削孔実長			36.00								
地質別削孔長			29.5			1.1			5.4		

合計数量

合計	粘性土・砂質土	29.5	m
	軟岩	1.1	m
	硬岩(コンクリート)	5.4	m
	計	36.0	m



足場工 数量計算表

測点	距離(m)	断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体積(m <sup>3</sup> )
No.85.60	-	14.7	-	-
No.91.20	6.080	19.2	16.95	103.1
No.94.15(右側)	4.042	18.3	18.75	75.8
No.94.15(左側)	-	17.3	-	-
No.101.94	8.594	8.0	12.65	108.7
	18.716		計(空m <sup>2</sup> )	287.6

土工・床掘C1 数量計算表

測点	距離(m)	断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体積(m <sup>3</sup> )
No.85.60	-	0.4	-	-
No.91.20	6.080	1.6	1.00	6.1
No.94.15(右側)	4.042	2.6	2.10	8.5
No.94.15(左側)	-	0.7	-	-
No.101.94	8.594	0.6	0.65	5.6
	18.716		計(m <sup>2</sup> )	20.2

土工・床掘C2 数量計算表

測点	距離(m)	断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体積(m <sup>3</sup> )
No.85.60	-	1.0	-	-
No.91.20	6.080	0.6	0.80	4.9
No.94.15(右側)	4.042	0.6	0.60	2.4
No.94.15(左側)	-	0.8	-	-
No.101.94	8.594	0.8	0.80	6.9
	18.716		計(m <sup>2</sup> )	14.2

床掘合計 C1+C2=

34.4 m<sup>3</sup>

土工・埋戻しB1 数量計算表

測点	距離(m)	断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体積(m <sup>3</sup> )
No.85.60	-	0.1	-	-
No.91.20	6.080	0.8	0.45	2.7
No.94.15(右側)	4.042	1.4	1.10	4.4
No.94.15(左側)	-	0.3	-	-
No.101.94	8.594	0.2	0.25	2.1
	18.716		計(m <sup>2</sup> )	9.2



土工・埋戻しB2 数量計算表

測点	距離(m)	断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体積(m <sup>3</sup> )
No.85.60	-	0.9	-	-
No.91.20	6.080	0.4	0.65	4.0
No.94.15(右側)	4.042	0.4	0.40	1.6
No.94.15(左側)	-	0.3	-	-
No.101.94	8.594	0.4	0.35	3.0
	18.716		計(m <sup>2</sup> )	8.6

埋戻し合計 B1+B2=17.8 m3

土工・残土 数量計算表

残土=床掘-埋戻し16.6 m3

コンクリート構造物取り壊し 数量計算表

測点	距離(m)	断面積(m <sup>2</sup> )	平均断面積(m <sup>2</sup> )	体積(m <sup>3</sup> )
No.85.60	-	0.36	-	-
No.91.20(右側)	6.080	0.53	0.45	2.7
No.91.20(左側)	-	0.63		
No.94.15(右側)	4.042	0.48	0.56	2.3
No.94.15(左側)	-	0.09	-	-
No.101.94	8.594	0.33	0.21	1.8
	18.716		計(m <sup>2</sup> )	6.8

L型側溝撤去工

A=0.050m2

100

100

120

170

450

L=7.984+3.367+6.015=17.4 m

V=0.05 × 17.4=0.9 m3

合計

7.7 m3

ブロック積み背面空隙充填工

No. 94.15

(右側)

A=0.09m2(空隙注入)

GH=36.87

FH=36.87

▽41.84

A=0.48m2(取り壊し)

▽36.93

1456

2452

15.0°

15.0°

ブロック積み擁壁

コンクリート擁壁

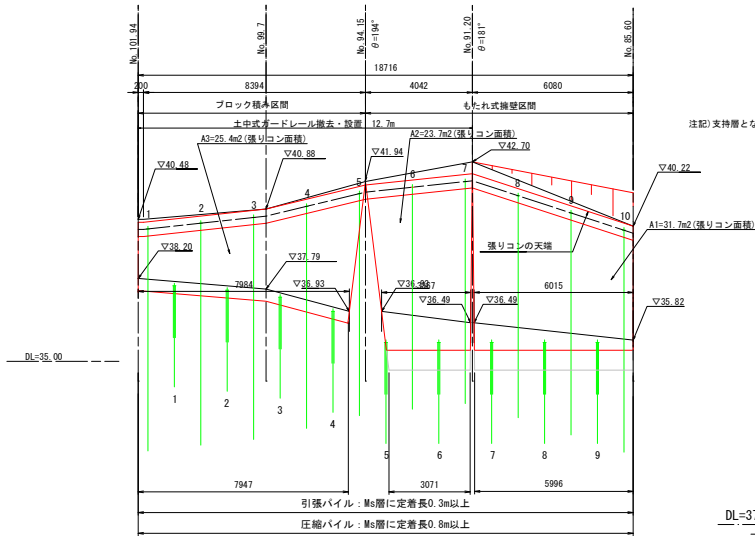
V=0.06 × (8.394+0.20) ÷ 2=0.26 m3

W=0.26 × 1850=481 kg



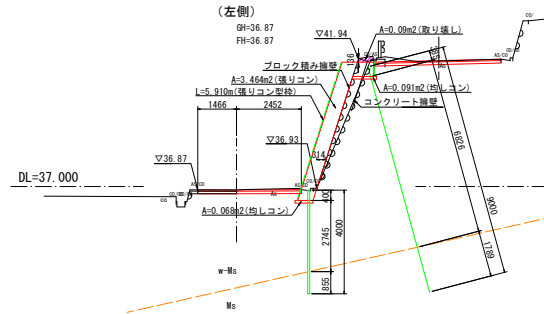
# ブロック積み・モタレ擁壁補強一般図

No. 85. 60~No. 101. 94展開図  
S=1:100

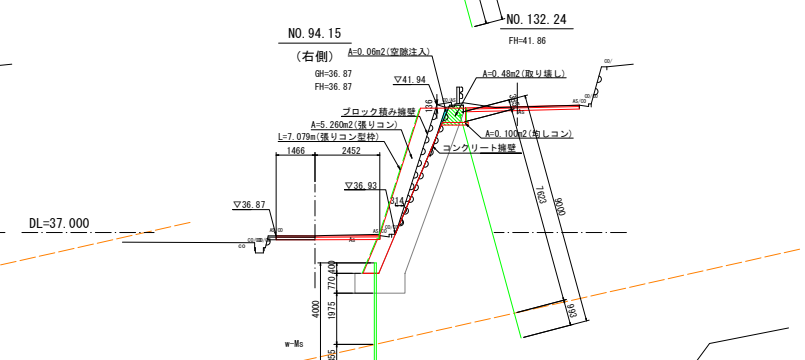


注記) 支持層となるMs層の傾斜は、No. 91. 2 (B r. No1) のみでの確認のため、実施の際は、山側を確認のこと。

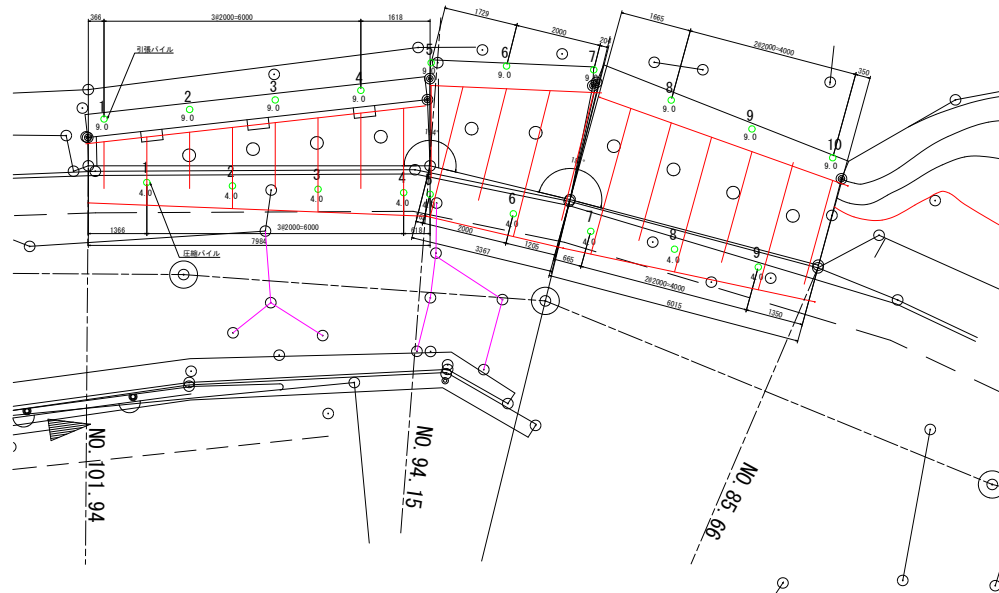
No. 94. 15 (左側)  
GH=36. 87  
FH=36. 87



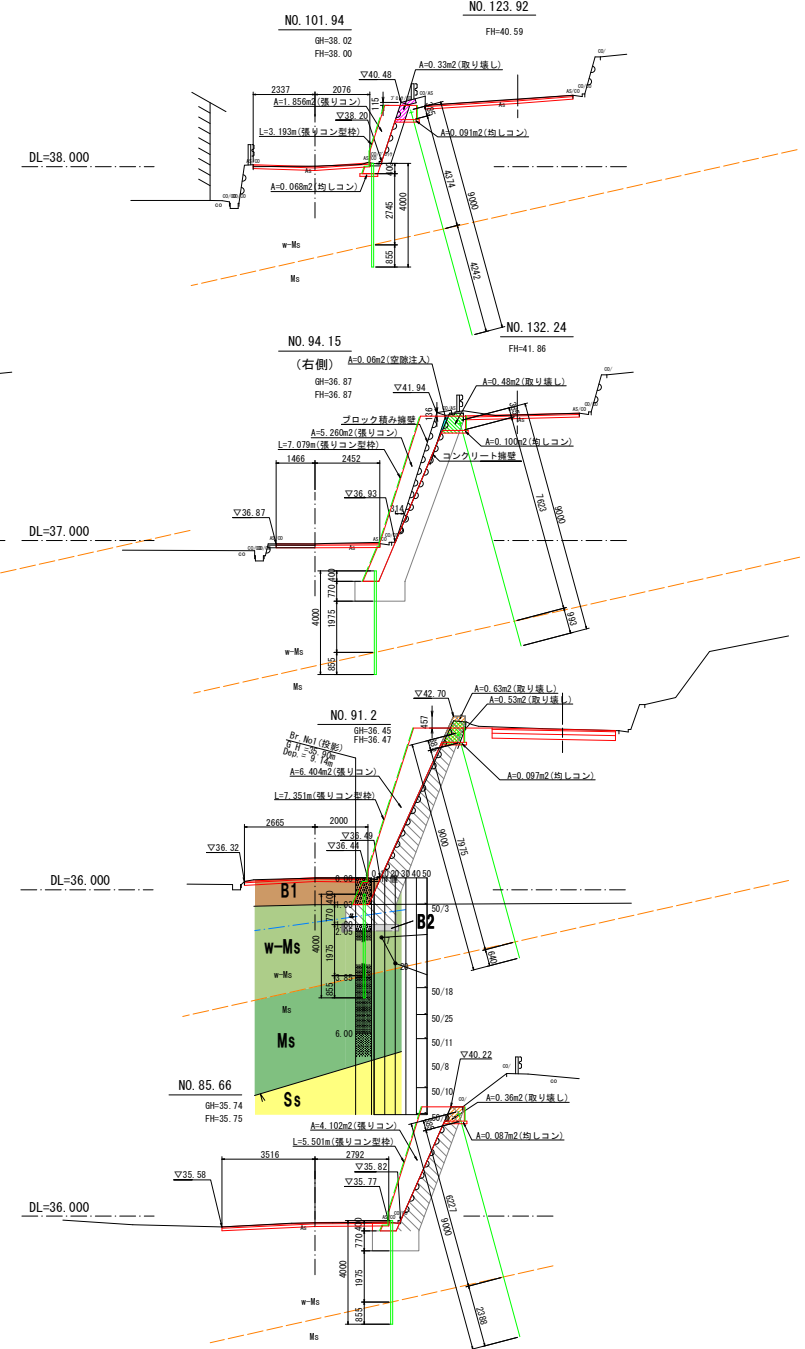
No. 132. 24  
FH=41. 86



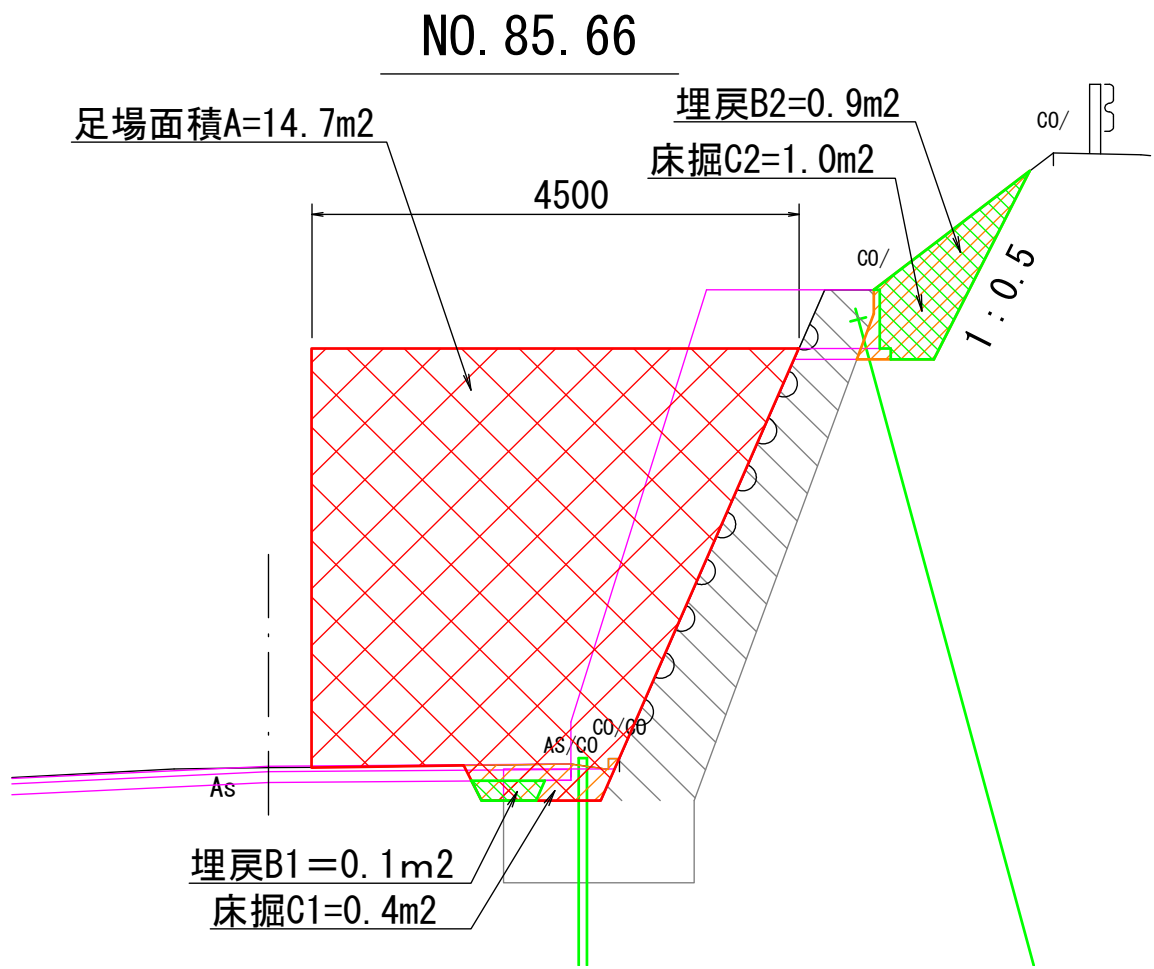
平面図  
S=1:50



横断面  
S=1:100

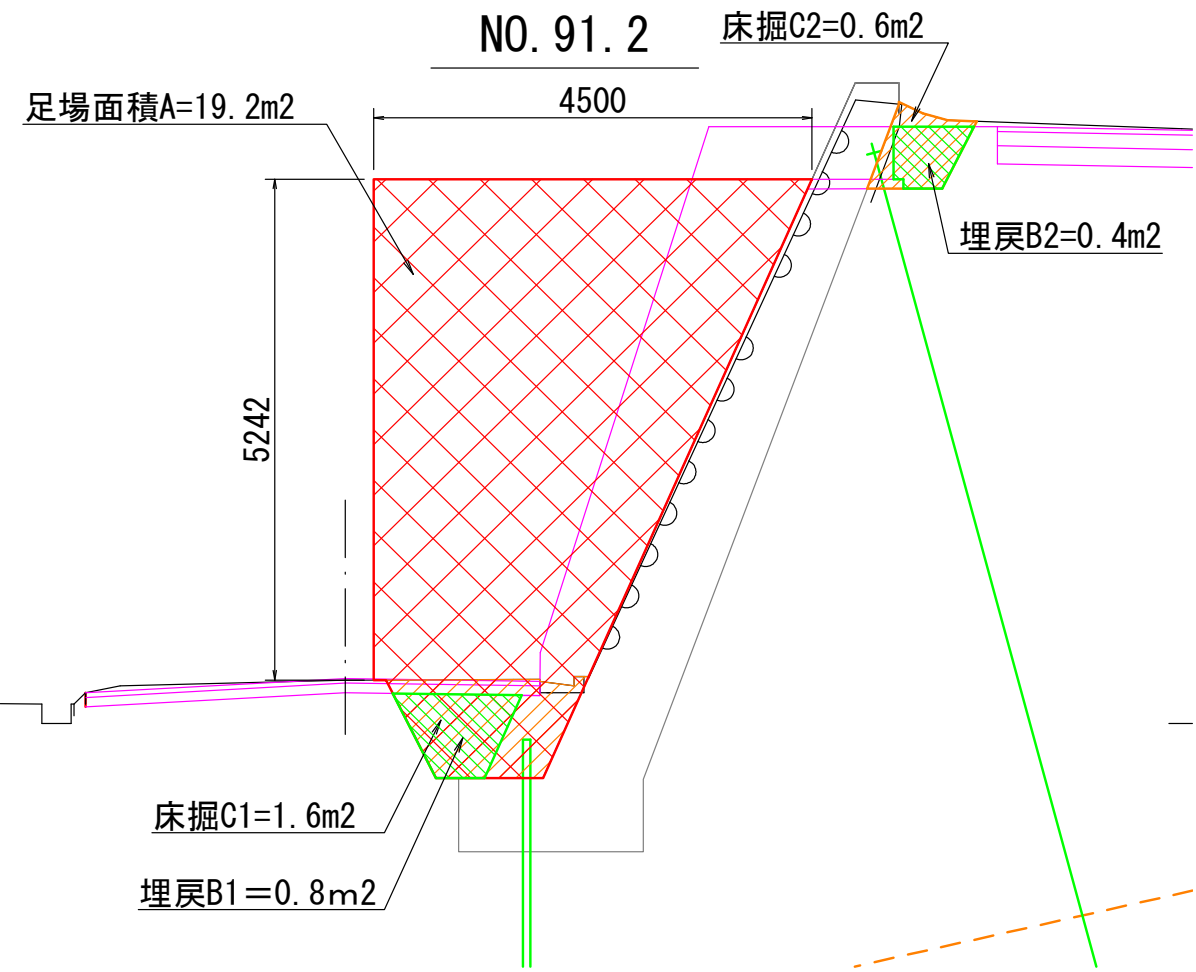








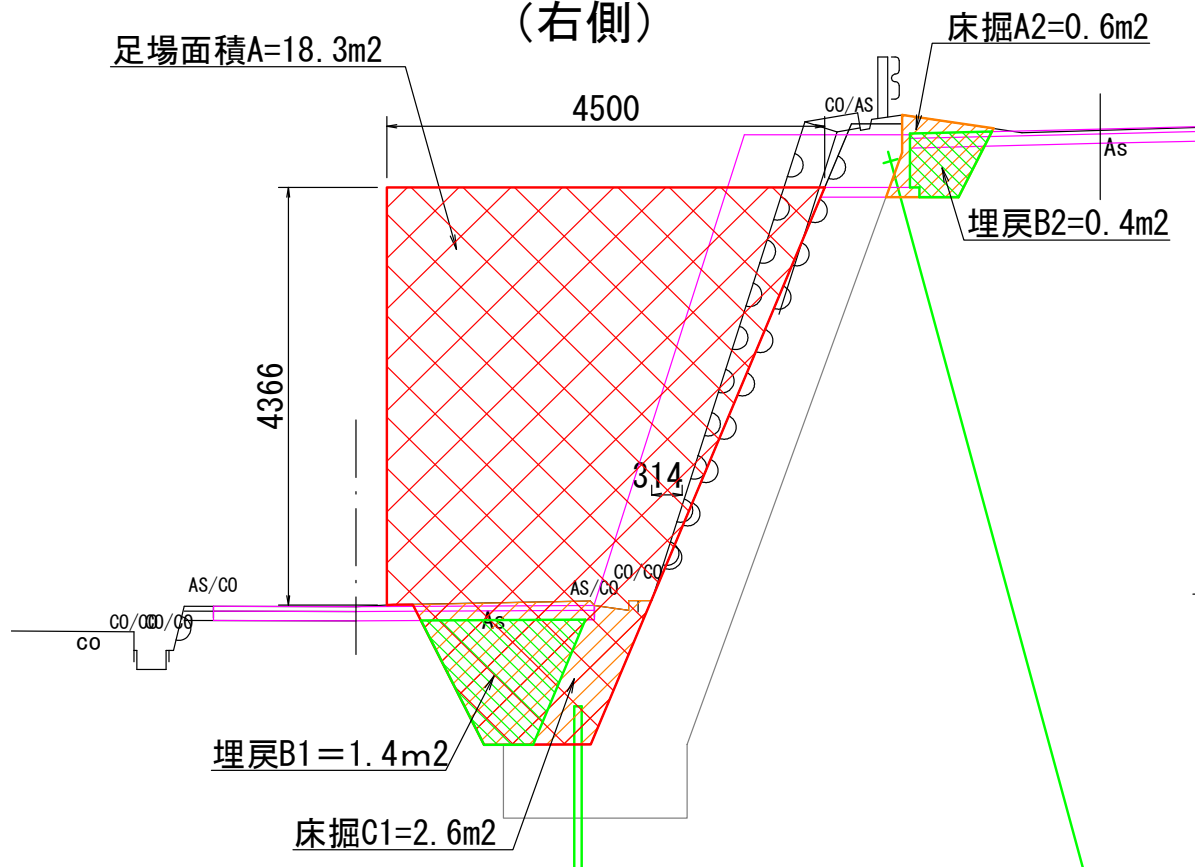
数量根拠図(2)





N0. 94. 15

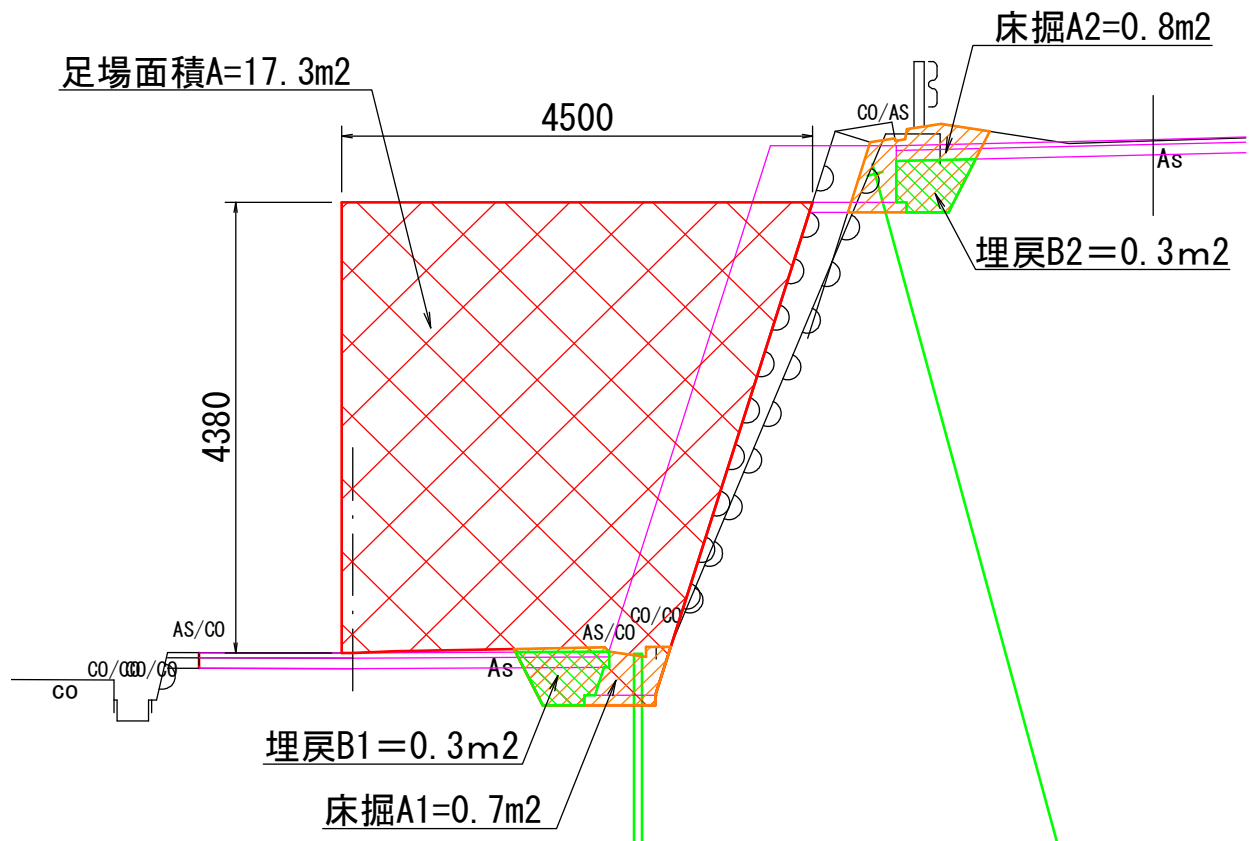
(右側)





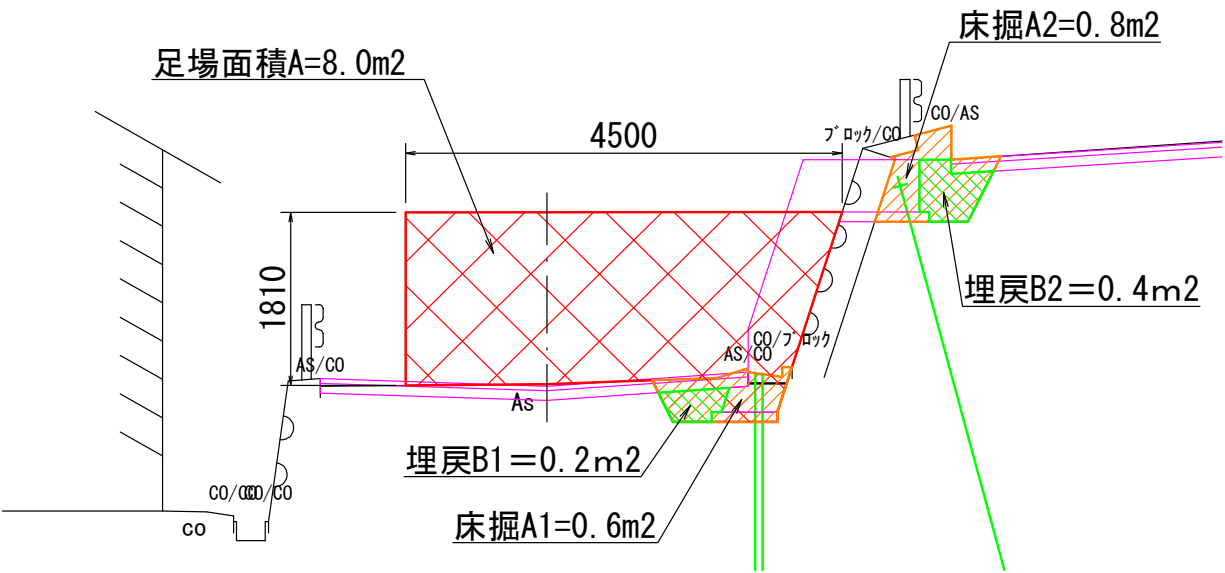
N0. 94. 15

(左側)





NO. 101. 94



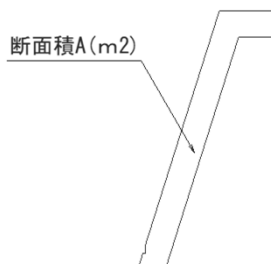
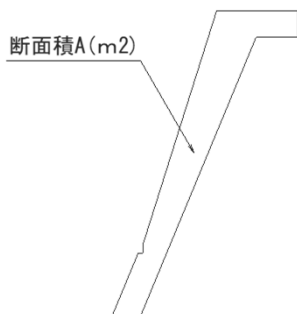


数 量 計 算 書

張りコンクリート工

もたれ式擁壁区間

ブロック積み区間



測点	距離L(m)	断面積A(m <sup>2</sup> )	平均断面積A(m <sup>2</sup> )	体積V(m <sup>3</sup> )
もたれ式擁壁区間				
NO. 85. 66	-	4. 102	-	-
NO. 91. 2	6. 080	6. 404	5. 253	31. 938
NO. 94. 15 (右側)	4. 042	5. 260	5. 832	23. 573
計	10. 122		計	55. 511
ブロック積み区間				
NO. 94. 15 (左側)	-	3. 464	-	-
No. 101. 94	8. 594	1. 856	2. 660	22. 860
計	8. 594		計	22. 860
合計	18. 716	張りコンクリート合計数量(m <sup>3</sup> )		78. 371



数 量 計 算 書				
型枠工(張りコンクリート工)				
<div> <div> もたれ式擁壁区間 ブロック積み区間 </div> <div> </div> </div>				
測点	距離L(m)	l(m)	平均l(m)	面積A(m <sup>2</sup> )
もたれ式擁壁区間				
NO. 85. 66	-	5. 501	-	-
NO. 91. 2	6. 080	7. 351	6. 426	39. 070
0. 94. 15 (右側)	4. 042	7. 079	7. 215	29. 163
計	10. 122		型枠前面計	68. 233
張りコンクリート厚 t(m) :			0. 550	
型枠背面数量(m <sup>2</sup> ) : 1×L=0. 550×10. 122=				5. 567
ブロック積み区間				
0. 94. 15 (左側)	-	5. 910	-	-
No. 101. 94	8. 594	3. 193	4. 552	39. 120
計	8. 594		型枠前面計	39. 120
張りコンクリート厚 t(m) :			0. 550	
型枠背面数量(m <sup>2</sup> ) : 1×L=0. 550×8. 594=				4. 727
			型枠前面合計数量(m <sup>2</sup> )	107. 353
			型枠背面合計数量(m <sup>2</sup> )	10. 294
			起点側(No. 101. 94)断面積(m <sup>2</sup> )	1. 856
			終点側(No. 85. 60)断面積(m <sup>2</sup> )	4. 102
合計	18. 716		型枠工合計数量(m <sup>2</sup> )	123. 605





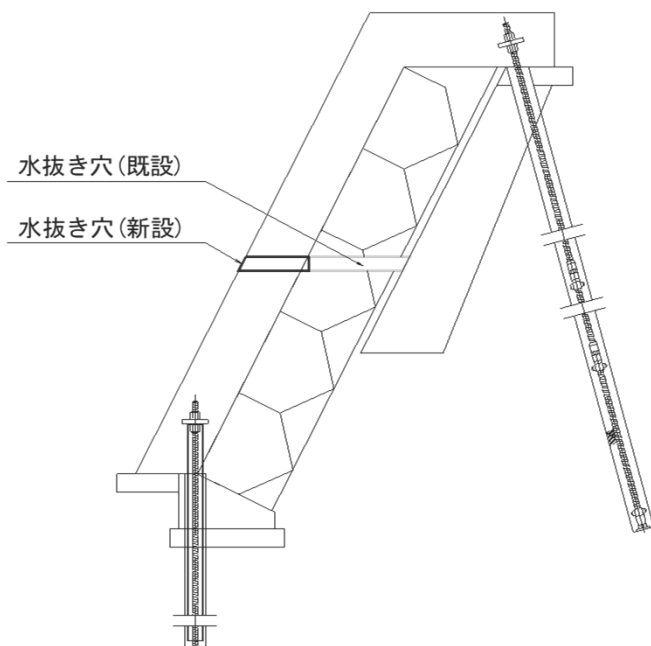






# 数量計算書

排水工(張りコンクリート工)



名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量
排水工		(排水管延長) × (設置個数) 3m <sup>2</sup> /1カ所		
水抜き設置工	塩ビ管 φ75以上	0.6 × 27	m	16.2
既設水抜き穴清掃			箇所	27
	合計	塩ビ管 φ75以上	m	16.2

※塩ビ管の直径と設置個数は暫定値となる。再度現地調整が必要となる。

$$\begin{array}{rclclcl}
 & A1 & & A2 & & A3 & & \\
 \text{張りコン面積} & 31.7 & + & 23.7 & + & 25.4 & = & 80.8 \text{ m}^2 \\
 \text{水抜き設置箇所} & 80.8 & \div & 3.0 & & & = & 27 \text{ 箇所}
 \end{array}$$











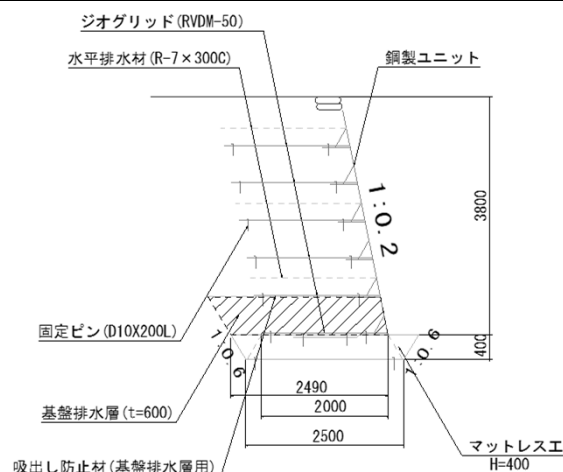
## 5. No. 159. 1補強土擁壁工

数量集計表 (1)									
種別	単位	区間名						合計	
		(1)							
鋼製枠(ユニット)									
H=0.6m	m	99.0						99.0	
植生土のう									
AD-GR-00	m <sup>2</sup>	1.7						1.7	
層厚管理材									
SP-70E*BS 1*50	m <sup>2</sup>	99.0						99.0	
植生シート									
補強拘束ネット付植生シート	m	99.0						99.0	
ジオテキスタイル (ジオグリッド)									
RVDm-50	m <sup>2</sup>	204.6						204.6	
	m	99.0						99.0	
隙間部敷設枚数	枚	11						11	
壁面強化材									
UC-20	m <sup>2</sup>	0.0						0.0	
	m	0.0						0.0	
水平排水材									
R-7*300C	m	28.0						28.0	
天端排水材									
S-300	m <sup>2</sup>	0.0						0.0	



# 数量計算書(1)

項目	計算式			
鋼製枠(ユニット)	*数量集計表より			
	鋼製枠(ユニット)延長			99.0 m
	*鋼製枠(ユニット)延長(m)/鋼製枠(ユニット)1setあたりの幅(1.2m/set)			
	数量(セット数)	99.0	÷	1.2
				83 set
植生土のう	*数量集計表より			
	壁面積			1.7 m <sup>2</sup>
	*土のう壁面積(m <sup>2</sup> )×1m <sup>2</sup> 当たりの土のう数(袋/m <sup>2</sup> )			
	数量(袋数)	1.7	×	25.0
				43 袋
層厚管理材	*数量集計表より			
				99.0 m <sup>2</sup>
植生シート	*数量集計表より			
	補強拘束ネット付植生シート			99.0 m
ジオテキスタイル (ジオグリッド)	*数量集計表より		(敷設面積)	(敷設延長)
	RVDM-50	204.6m <sup>2</sup>		99.0 m
	HG-50	0.0m <sup>2</sup>		0.0 m
	HG-60	0.0m <sup>2</sup>		0.0 m
	HG-80	0.0m <sup>2</sup>		0.0 m
	HG-100	0.0m <sup>2</sup>		0.0 m
	HG-120	0.0m <sup>2</sup>		0.0 m
	HG-150	0.0m <sup>2</sup>		0.0 m
	HG-200	0.0m <sup>2</sup>		0.0 m
壁面強化材	*数量集計表より		(敷設面積)	(敷設延長)
		0.0m <sup>2</sup>		0.0 m
連結金具	*HG-36～HG-60:2set/36m <sup>2</sup> , HG-80:3set/36m <sup>2</sup> , HG-100～HG-150:4set/36m <sup>2</sup> , HG-200:5set/36m <sup>2</sup> (204.6+0.0+0.0)×2/36+0.0×3/36+(0.0+0.0+0.0)×4/36+0.0×5/36=			
				0 set
連結金具 (鋼製枠用)	*HG-80～HG-200敷設延長/1.2(m)×1(set) (補強材1枚につき1set使用) (0.0+0.0+0.0+0.0+0.0)/1.2=			
				0 set
固定ピン	*[ジオテキスタイル敷設延長(m)/1.2(m)+隙間部の敷設枚数]×4(本) (補強材1枚につき4本使用)			
	(	99.0 ÷ 1.2	+	11 )×4 =
				374 本
砕石 (基盤排水層)	*壁面強化材敷設延長(m)/1.2(m)×4(本) (補強材1枚につき4本使用) 0.0/1.2×4=			
				0 本
砕石	*基盤排水層数量表より			
				33.6 m <sup>3</sup>
吸出し防止材 (基盤排水層用)	*基盤排水層数量表より			
				58.6 m <sup>2</sup>
水平排水材	*数量集計表より			
				m
天端排水材	*数量集計表より			
				28.0 m









数量計算書(2)

区間名： (1)

層番号	壁面材	層厚管理材	植生シート	壁面強化材		ジオグリッド				水平排水材		
	延長 (m)	延長×1m巾 (m <sup>2</sup> )	設置延長 (m)	延長 (m)	敷設面積 (m <sup>2</sup> )	補強材 品番	敷設長 (m)	延長 (m)	敷設面積 (m <sup>2</sup> )	敷設数 (枚)	敷設長 (m)	敷設長計 (m)
10												
9												
8												
7												
6	9.500	9.5	9.500			RVDM-50	2.0	9.500	19.0	3	2.0	6.0
5	14.300	14.3	14.300			RVDM-50	2.0	14.300	28.6			
4	17.900	17.9	17.900			RVDM-50	2.0	17.900	35.8	6	2.0	12.0
3	20.300	20.3	20.300			RVDM-50	2.0	20.300	40.6			
2	19.100	19.1	19.100			RVDM-50	2.0	19.100	38.2	5	2.0	10.0
1	17.900	17.9	17.900			RVDM-50	2.0	17.900	35.8			
計	99.000	99.0	99.000	0.000	0.0			99.000	198.0			28.0
植生土のう 1.7 (m <sup>2</sup> )												



数量計算書(3)[隙間部]

区間名: (1)

(折れ角度    —    ° )

層  
番  
号

ジオグリッド

補強材  
品番

敷設長  
(m)

幅  
(m)

敷設数  
(枚)

敷設長  
(m)

幅  
(m)

敷設数  
(枚)

敷設面積  
(m<sup>2</sup>)

開き  
(m)

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

RVDM-50

2.0

0.3

1

0.6

RVDM-50

2.0

0.3

2

1.2

RVDM-50

2.0

0.3

2

1.2

RVDM-50

2.0

0.3

2

1.2

RVDM-50

2.0

0.3

2

1.2

RVDM-50

2.0

0.3

2

1.2

計

11

0

6.6

合計

11 枚

天端排水材

m<sup>2</sup>



# 土工数量計算書

## 床掘

	測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
床掘	BP	0.00	0.0			
	NO.141.87	1.065	6.2	3.10	3.3	
	NO.144.7	2.978	7.9	7.05	21.0	
	NO.151.08	6.517	9.8	8.85	57.7	
	NO.155.1	3.581	11.7	10.75	38.5	
	NO.159.1	3.609	9.7	10.70	38.6	
	NO.163.4	4.290	7.3	8.50	36.5	
	EP1	0.545	7.3	7.30	4.0	
	EP2	1.470	0.0	3.65	5.4	
					-12.7 既設擁壁取り壊し	
					192.3	

## まき出し・敷均し,締固め工

	測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
まき出し・敷均し・締固め工	NO.141.87	0.000	2.6			
	NO.144.7	2.978	3.6	3.10	9.2	
	NO.151.08	6.517	5.7	4.65	30.3	
	NO.155.1	3.581	6.4	6.05	21.7	
	NO.159.1	3.609	7.1	6.75	24.4	
	NO.163.4	4.290	3.8	5.45	23.4	
	EP	0.545	0.0	1.90	1.0	
					110.0	

## 埋戻1

	測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
埋戻1	BP	0.00	0.0			
	NO.141.87	1.065	0.6	0.30	0.3	
	NO.144.7	2.978	1.1	0.85	2.5	
	NO.151.08	6.517	2.7	1.90	12.4	
	NO.155.1	3.581	3.4	3.05	10.9	
	NO.159.1	3.609	4.0	3.70	13.4	
	NO.163.4	4.290	1.3	2.65	11.4	
	EP1	0.545	1.3	1.30	0.7	
	EP2	1.470	0.0	0.65	1.0	
					52.6	



埋戻2

	測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
埋戻 2	BP	0.00	0.0			
	NO.141.87	1.065	0.8	0.40	0.4	
	NO.144.7	2.978	0.8	0.80	2.4	
	NO.151.08	6.517	0.4	0.60	3.9	
	NO.155.1	3.581	0.7	0.55	2.0	
	NO.159.1	3.609	0.6	0.65	2.3	
	NO.163.4	4.290	0.6	0.60	2.6	
	EP1	0.545	0.6	0.60	0.3	
	EP2	1.470	0.0	0.30	0.4	
					14.3 m <sup>3</sup>	

	測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
残土	BP	0.00	0.0			
	NO.141.87	1.065	6.0	3.00	3.2	
	NO.144.7	2.978	7.7	6.85	20.4	
	NO.151.08	6.517	8.6	8.15	53.1	
	NO.155.1	3.581	10.5	9.55	34.2	
	NO.159.1	3.609	9.7	10.10	36.5	
	NO.163.4	4.290	7.3	8.50	36.5	
	EP1	0.545	7.3	7.30	4.0	
	EP2	1.470	0.0	3.65	5.4	
					193.3 m <sup>3</sup>	

(床掘-構造物取壊し)

構造物取り壊し(無筋コンクリート)

	測点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘要
構 造 物 取 壊 し	NO.141.87	0.000	0.2			
	NO.144.7	2.978	0.2	0.20	0.6	
	NO.151.08	6.517	1.2	0.70	4.6	
	NO.155.1	3.581	1.2	1.20	4.3	
	NO.158	2.900	1.0	1.10	3.2	
					12.7 m <sup>3</sup>	

落下コンクリート塊 0.5 × 1.50 × 2.00=

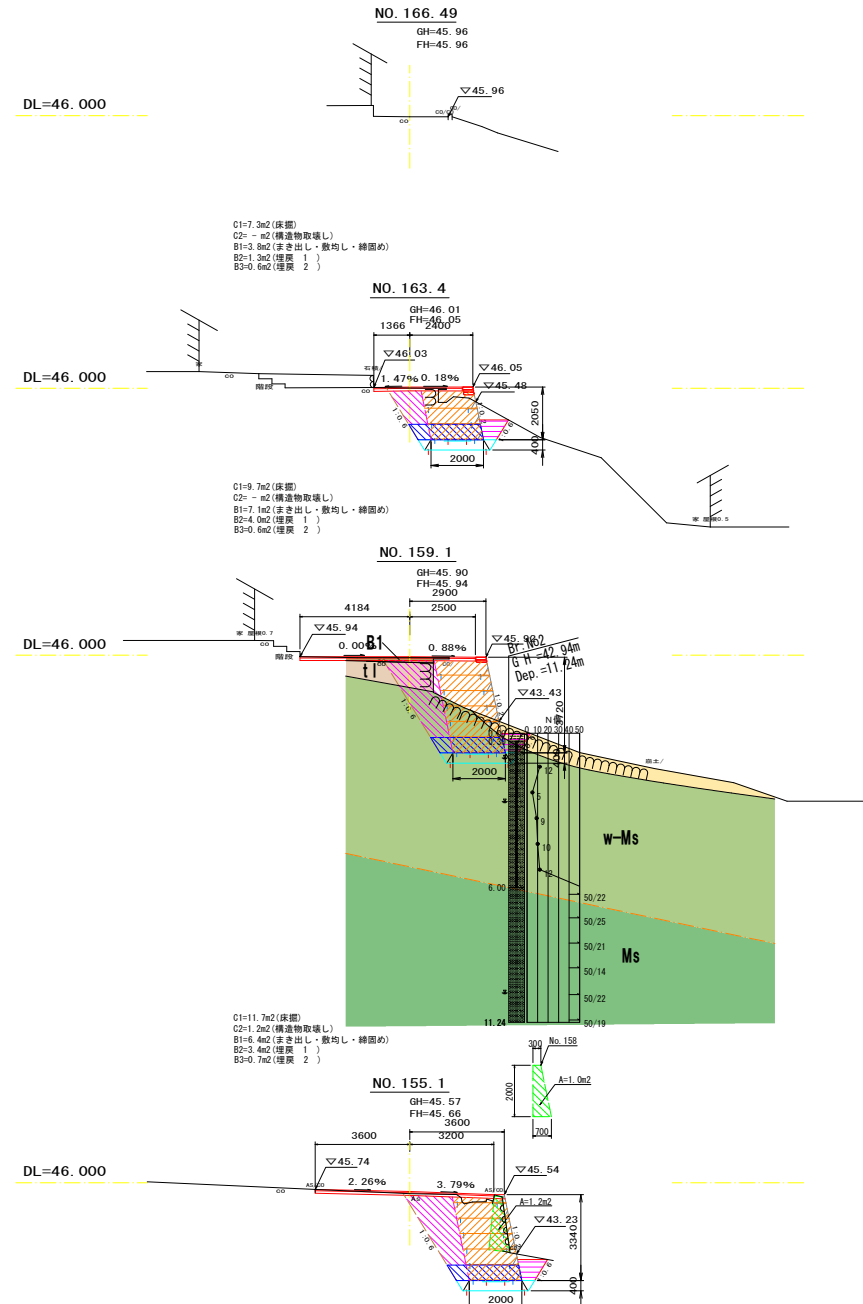
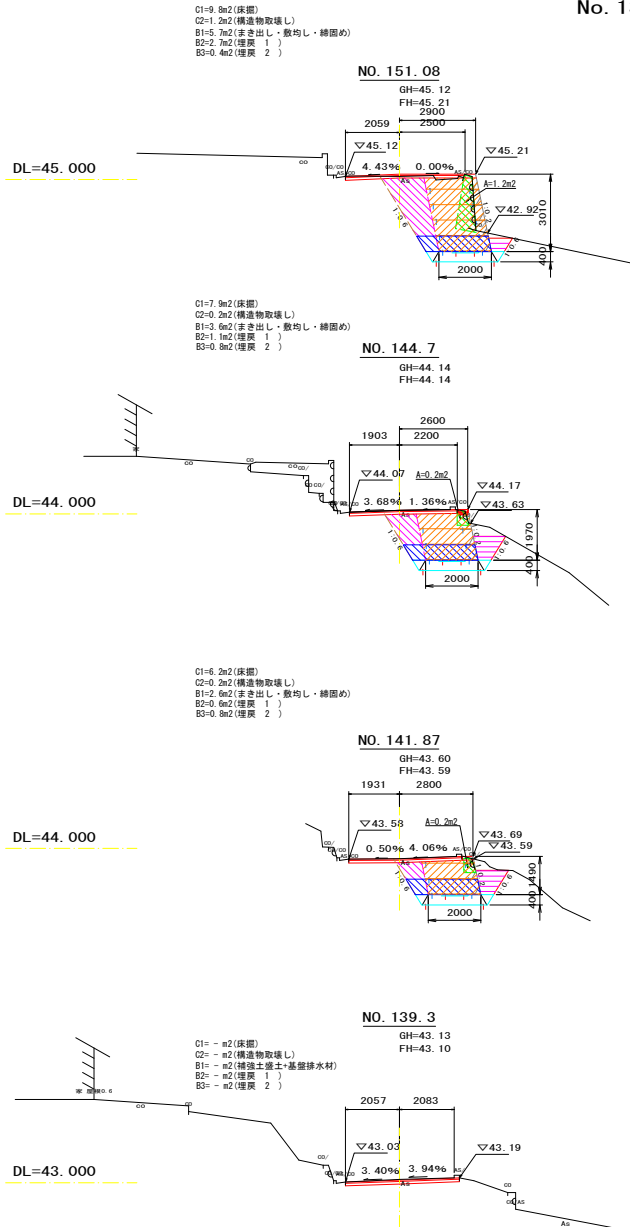
1.5

14.2 m<sup>3</sup>



# 補強土擁壁詳細図(3)

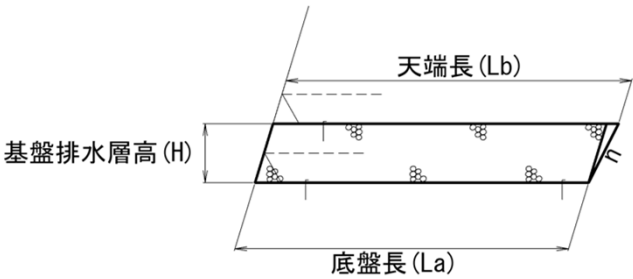
No. 139. 3~No. 166. 49 横断面図  
S=1:100





基盤排水層数量表

断面図



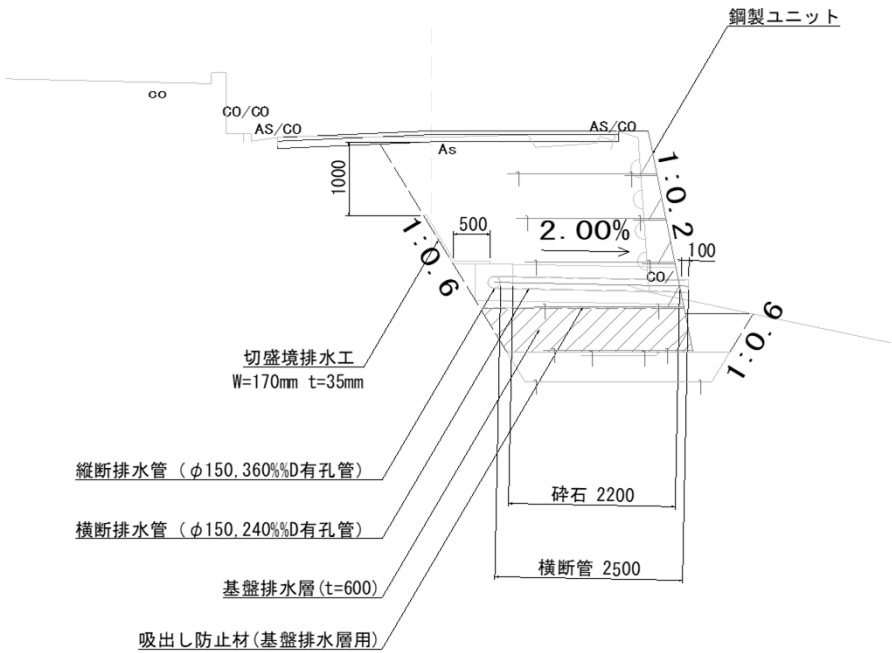
基盤排水層  $V = \{ (La + Lb) \times H / 2 \} \times \text{延長}$

碎石体積、吸出し防止材

	底盤長 (m)	天端長 (m)	高さ (m)	延長 (m)	碎石体積 ( $m^3$ )	吸出し防止材 ( $m^2$ )	掘削勾配
1	2.49	2.73	0.60	21.450	33.59	58.56	(1:0.6)
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
合計				21.450	33.59	58.56	

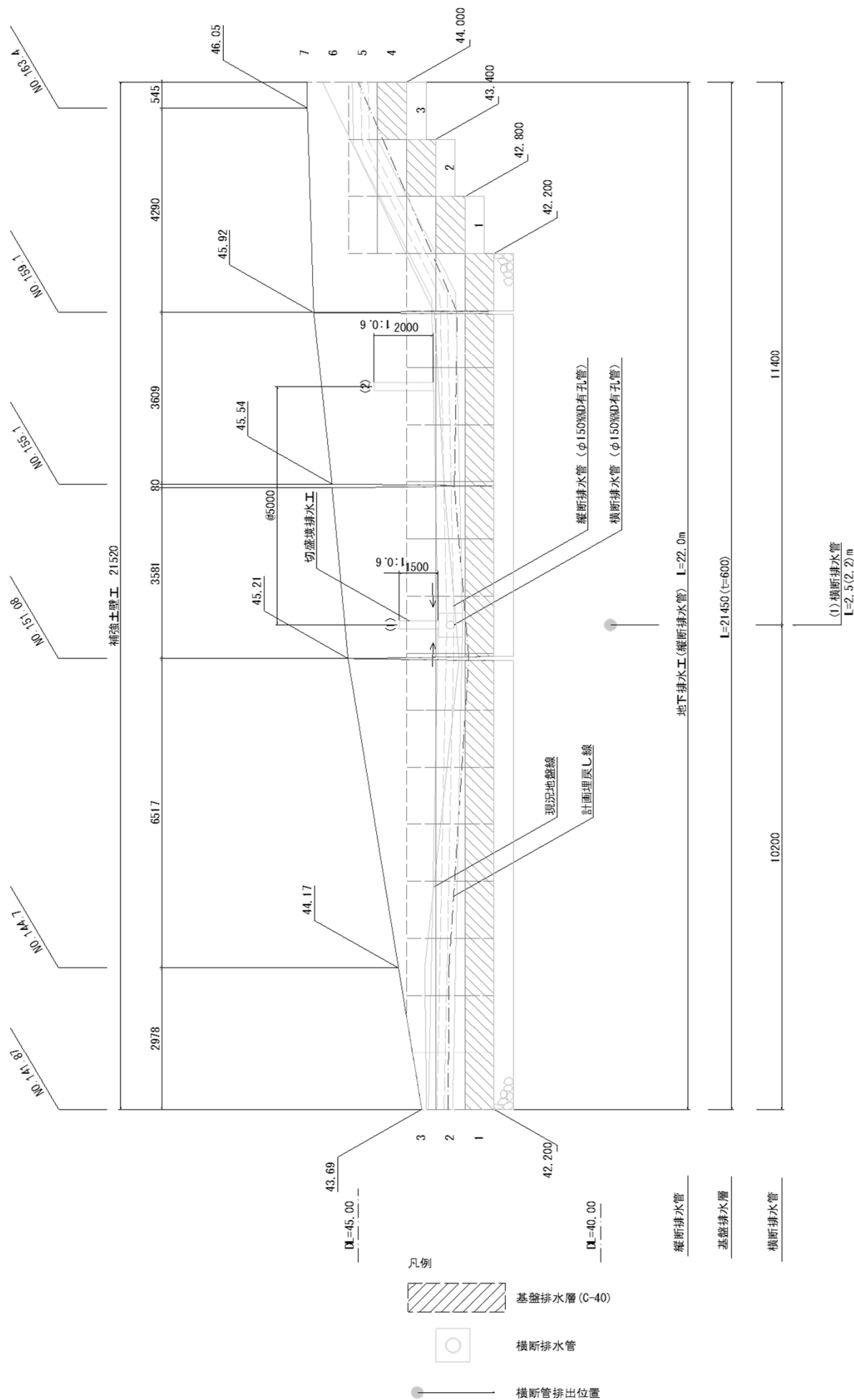
基盤排水層 碎石体積 33.6  $m^3$   
吸出し防止材 58.6  $m^2$

標準断面図 S=1:50





正面展開図 S=1:50

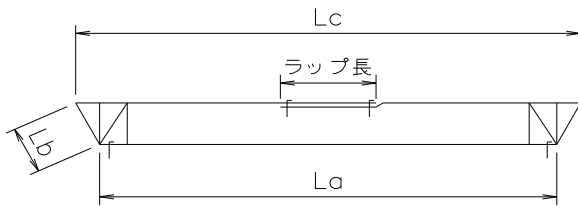




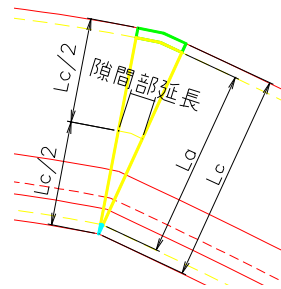
# マットレス工数量計算書

## 参考図

※マットレス参考断面図



※碎石(隙間部)参考平面図



計算式

$$\text{ジオグリッド敷設面積} = (La + 2Lb + Lc + \text{ラップ長}) \times \text{敷設延長} L \times (1 + \text{ロス率}\%)$$
$$\text{碎石数量} = (L_a + L_c) \times \text{層の厚み} \div 2 \times \text{区間延長}$$
$$\text{砕石(隙間部)数量} = (L_a + L_c) \times \text{層の厚み} \div 2 \times (\text{隙間部ジオグリッド延長})$$

隙間部ジオグリッド延長      0.141      +      0.077 =      0.218      m

ジオグリッドの幅= 4.9 m                      1層の厚み= 0.4 m

ラップ長= 1.0 m 補強材の巻上げ勾配= 6分

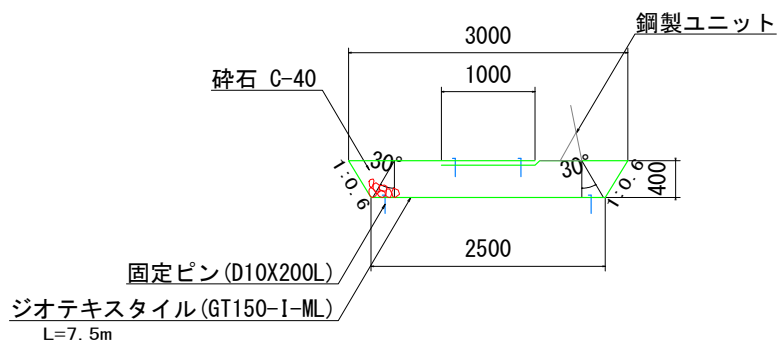
口入率= 0.0 %

区間名	品番	区間延長 (m)	ジオグリッド 必要枚数	敷設延長 (枚数× 幅)	L <sub>a</sub> (m)	L <sub>b</sub> (m)	L <sub>c</sub> (m)	層数	敷設面積 (m <sup>2</sup> )	砕石数量 (m <sup>3</sup> )	砕石数量 (隙間部)
1	GT150-I-ML	18.1	4	19.6	2.5	0.5	3.000	1	147.0	19.91	0.24
2	GT150-I-ML	1.2	1	4.9	2.5	0.5	3.000	1	36.8	1.32	0.00
3	GT150-I-ML	1.2	1	4.9	2.5	0.5	3.000	1	36.8	1.32	0.00
4	GT150-I-ML	1.2	1	4.9	2.5	0.5	3.000	1	36.8	1.32	0.00
5											
6											
7											
8											
9											
10											
計		21.7							257.40	24.1	

固定ピン: マットレスの層数(n) × 延長 × 1mあたりの固定ピン数 + 2本

敷設用	n <sub>1</sub> =	1	×	21.7	×	2本/m + 2本	=	46
	n <sub>2</sub> =	2	×	0.0	×	2本/m + 2本	=	0
巻上用	n <sub>5</sub> =	1	×	21.7	×	2本/m + 2本	=	46
	n <sub>6</sub> =	2	×	0.0	×	2本/m + 2本	=	0
							計	92 本

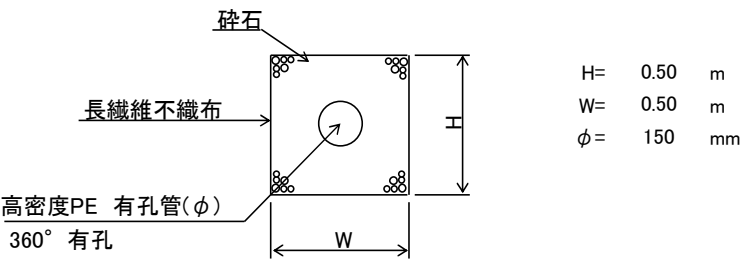
マットレス工 S=1:50





縦断方向排水工

断面図



暗渠排水管延長数量表(排水計画図より)

延長		延長		延長		延長	
1	22.000	11		21		31	
2		12		22		32	
3		13		23		33	
4		14		24		34	
5		15		25		35	
6		16		26		36	
7		17		27		37	
8		18		28		38	
9		19		29		39	
10		20		30		40	
計	22.000	計	0.000	計	0.000	計	0.000
				合計		22.000 m	

段上がり 1 箇所

暗渠排水管 ( φ 150, 360° 有孔管 )  
22.000 m

エルボ管  
1 × 2 = 2 個 \*段上がり部1箇所あたり2個

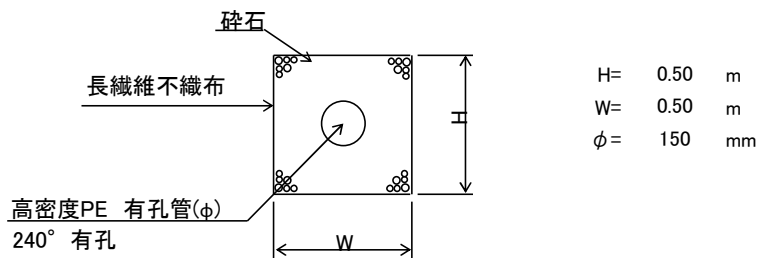
フィルター材 (C-40)  
( 0.50 × 0.50 - π × 0.075<sup>2</sup> ) × 22.00 = 5.11 m<sup>3</sup>

不織布 (吸出し防止材)  
0.50 × 4 × 22.00 = 44.00 m<sup>2</sup>



横断方向排水工

断面図



暗渠排水管延長数量表(排水計画図より)

管延長		管延長		砕石延長		砕石延長	
1	2.500	11		1	2.200	11	
2		12		2		12	
3		13		3		13	
4		14		4		14	
5		15		5		15	
6		16		6		16	
7		17		7		17	
8		18		8		18	
9		19		9		19	
10		20		10		20	
計	2.500	計	0.000	計	2.200	計	0.000
		合計	2.500 m			合計	2.200 m

暗渠排水管 ( φ 150, 240° 有孔管 )  
2.500 m

T字ジョイント管  
1 × 1 = 1 個 \*排水管1本あたり1個

フィルター材 (C-40)  
2.200 m  
( 0.50 × 0.50 - π × 0.075<sup>2</sup> ) × 2.20 = 0.51 m<sup>3</sup>

不織布 (吸出し防止材)  
0.50 × 4 × 2.20 = 4.40 m<sup>2</sup>

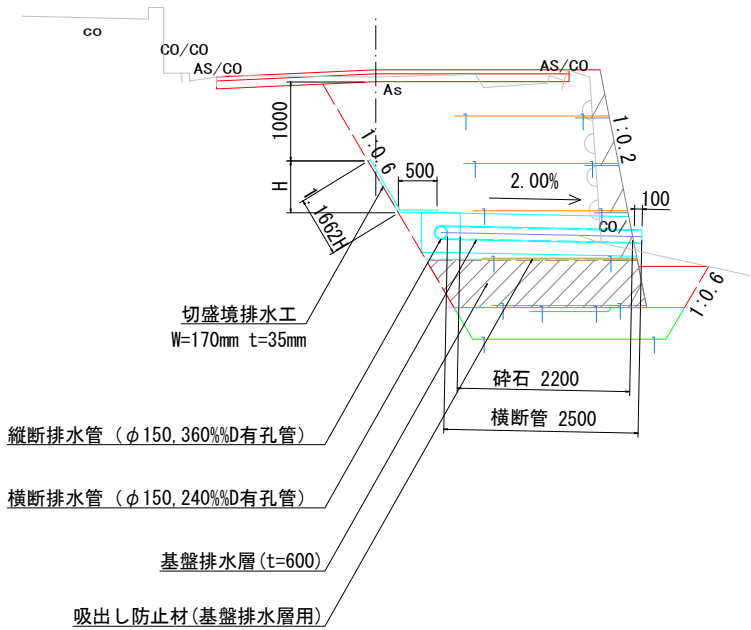


切盛境排水工

縦排水材数量表(排水計画図より)

	勾配(1)	直高	敷設長	勾配(2)	直高	敷設長	勾配(3)	直高	敷設長	小段部	全長
1	1:0.6	0.800	1.0						+	0.5	= 1.5
2	1:0.6	1.224	1.5						+	0.5	= 2.0
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29											
										計	3.5 m

縦排水材(モノドレン)  
3.5 m





6. マンホール嵩上げ工

マンホールNo	前測点	後測点	測点からの距離	高さ	不足高 (mm)	調整リング(上段) 調整パッキン(下段)
⑥	No. 91. 2	No. 94. 2	2. 69	36. 81	19	－
	36. 47	36. 87				20mm
⑦	No. 101. 9	No. 108. 6	5. 43	38. 77	8	－
	38. 00	38. 96				－
⑧	No. 108. 6	No. 121. 1	9. 52	39. 85	77	50mm
	38. 96	40. 23				20mm
⑨	No. 121. 1	No. 139. 3	15. 27	42. 57	68	50mm
	40. 23	43. 1				15mm
⑩	No. 151. 1	No. 155. 1	2. 67	45. 57	-38	－
	45. 21	45. 66				－

	厚さ	個数
調整リング	50mm	2
調整金具	15mm	1
	20mm	2